

1. 日本人一般集団の 25 年追跡による慢性腎臓病、貧血、両者の合併の 心血管疾患死亡に与える影響 (NIPPON DATA90)

研究協力者 久保 浩太 (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室 大学院生)
研究分担者 岡村 智教 (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室 教授)
研究協力者 杉山 大典 (慶應義塾大学看護医療学部 教授)
研究協力者 久松 隆史 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科公衆衛生学分野 准教授)
研究協力者 平田 あや (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室 専任講師)
研究分担者 門田 文 (滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 准教授)
研究協力者 近藤 慶子 (滋賀医科大学 NCD 疫学研究センター 講師 (学内))
研究協力者 平田 匠 (奈良県立医科大学附属病院臨床研究センター 特任講師)
研究協力者 東山 綾 (和歌山県立医科大学医学部衛生学講座 准教授)
研究分担者 早川 岳人 (立命館大学衣笠総合研究機構地域健康社会学研究センター 教授)
研究協力者 宮本 恵宏 (国立循環器病研究センターオープンイノベーションセンター センター長)
研究分担者 岡山 明 (合同会社生活習慣病予防研究センター 代表)
研究代表者 三浦 克之 (滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 教授)
顧問 上島 弘嗣 (滋賀医科大学 NCD 疫学研究センター 特任教授)

NIPPON DATA90 研究グループ

背景：腎機能障害に伴う貧血は、心血管疾患 (CVD) 死亡率と関連することが先行研究により示されている。しかし、一般集団において、慢性腎臓病 (CKD) と貧血が、長期的な CVD リスクと関連するかどうかは不明である。

方法：CVD 既往のない日本人地域住民 7339 人 (年齢 30 歳以上) を 25 年間追跡した。CKD (eGFR<60 または尿蛋白 1+以上) および貧血 (男性：ヘモグロビン (Hb) <13 (g/dl) 女性：Hb<12 (g/dl)) の有無により 4 分類し、年齢、BMI、高血圧、糖尿病、脂質異常症、喫煙、飲酒を調整した Cox 比例ハザードモデルで、各分類における CVD 死亡の HR を CKD も貧血もない集団を基準群として算出した。

結果：25 年間の追跡期間中、637 人が CVD により死亡した。男性では、CVD の HR は、CKD のみでは 1.27 (95%CI: 1.06-1.53)、貧血のみでは 1.59 (95%CI: 1.34-1.90)、両方有する場合は 2.60 (95%CI: 1.80-3.76) であった。女性では、HR は CKD のみで 1.42(95%CI: 1.19-1.69)、貧血のみで 1.08(95%CI: 0.99-1.18)、両方有りでは 2.00(95%CI: 1.54-2.60) であった。

結論：一般集団における軽度の貧血であっても、合併すると CKD による CVD 死亡リスクを上昇させる。

N=7339

男性=3045

CKD/貧血	人数	人年	CVD 死亡数	HR	95%信頼区間
-/-	2681	56434	218	Ref.	
+/-	156	2525	31	1.27	1.06-1.53
-/+	166	2259	23	1.59	1.34-1.90
+/+	42	385	12	2.60	1.80-3.76

女性=4294

CKD/貧血	人数	人年	CVD 死亡数	HR	95%信頼区間
-/-	3326	73836	236	Ref.	
+/-	171	2879	34	1.42	1.19-1.69
-/+	723	15382	68	1.08	0.99-1.18
+/+	74	1041	15	2.00	1.54-2.60

Effect of Chronic Kidney Disease or Anemia or Both on Cardiovascular Mortality in a 25-Year Follow-Up Study of Japanese General Population (From NIPPON DATA90).

Am J Cardiol. 2022 Dec 1;184:1-6. doi: 10.1016/j.amjcard.2022.08.027. Epub 2022 Sep 17. PMID: 36127178.